

自分のしている事が、

エンド

自分の目的になつていない程苦しい事はない

夏目漱石

裏面もご覧ください。

七月
生命の言葉

目的と手段が直結しづらい世の中。目的や生きがいを持ってずに仕事を続けるのは大変な苦痛である。

『行人』

夏目漱石 (なつめそうせき)

一八七〇〜一九六六年。小説家。名は金之助。東京出身。東大英文科を卒業後、英語教師を経てイギリスに留学。『我輩は猫である』などで知られる。『行人』では自我を鋭く分析し知識人の心に潜む利己主義を描いた。この言葉には、しかし、不本意さに甘んじず、目的にストレートに向かう熱意と努力が必要だという思いが込められている。

蛙の大合唱が聞こえるこの季節 皆さまに神のご加護がありますように

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



遷宮で結ぶ人の輪 心の輪
第六十二回神宮式年遷宮